

未来をつくる 梨大から創る

山梨大学職員採用案内

地域の中核、世界の人材



山梨大学

UNIVERSITY OF YAMANASHI

先輩 たちの声

職員が語る、山梨大学の魅力

前線で活躍している6人の職員から、業務内容、職務に対する想い、志願者へのメッセージ等を語っていただきました。

企画・評価課役員支援グループ

くつ ま ひさ え
沓間 久恵 (2007年採用)

ある1日の
スケジュール



就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

想像していたよりも広汎にわたる学内の業務があり、驚きました。

また、人事異動について、大学内のみだと考えていたのですが、希望によっては、文部科学省や関係機関への長期研修の機会もあり、自分次第で挑戦できる道が多く設けられていることをありがたく感じています。

今後挑戦してみたいと 思っていることはありますか？

本学の研修で、英語や中国語等の語学を学ぶ機会がありましたので、語学のスキルアップに努めたいと思います。

同時に、国際的な視野を身に付けて、グローバルに活躍ができる事務職員を目指そうと考えています。

プライベートの過ごし方を教えてください。

土日祝日は基本的にお休みですので、小旅行へ行ったり、習い事をしたりして、プライベートを楽しんでいます。就業時間後に、職場の仲間と飲みに行くこともあります。

プライベートの時間をうまく利用してストレスを発散し、仕事に前向きに取り組めるように心がけています。



語学研修先 (英国オクスフォード・ブルックス大学)

どのような仕事をしていますか？

教員の個人評価、教育研究支援基金を主に担当しています。

教員の個人評価では、評価作業のため事務手続きを行っています。また、本学では優秀教員奨励制度を設け、評価結果を教員の処遇に反映させて表彰等を行っておりますが、その表彰式も担当しています。

教育研究支援基金は、卒業生の方や企業からいただく寄附の受入及び支出についての手続きや広報活動等を行っています。

今まで仕事をしていたよかったなあと 感じた瞬間を教えてください。

優秀教員の表彰式や教育研究支援基金の感謝状贈呈式の挙行にあたり、出席者への連絡調整や式の進行要領の作成、会場の手配などを経て、滞りなく式が終えられたときには、達成感を味わうことができました。

採用希望者へメッセージをお願いします。

国立大学は、法人化以降、裁量の自由度が増し、それぞれの個性を打ち出すべく、各大学の模索が続いています。本学でも、教育、研究、社会貢献等の分野における様々な可能性が秘められていると感じています。

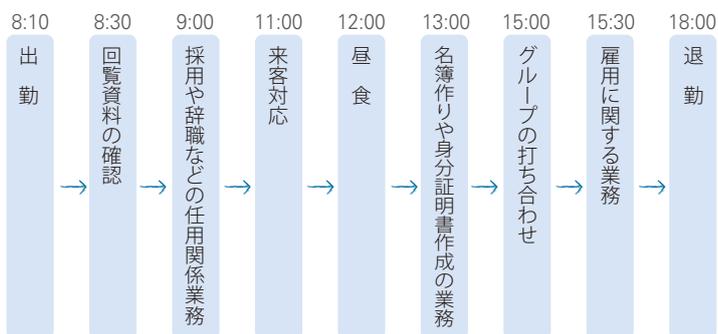
また、研修の機会も多く設けられ、自己研鑽に励みやすく、本人の意欲次第で、自身が向上できる職場であると実感しています。

皆さん、本学職員として勤務し、大学と共に自身も変革していきませんか？

人事課任用・サービスグループ 齋藤 祐美 (2010年採用)



ある1日のスケジュール



と知らなかったことのほうが多いですが…。しかし、大学を知りたい、学生たちの学びの手助けをしたい、そうした気持ちがあったので志望しました。

どのような仕事をしていますか？

人事課では教職員の任用・給与・福利厚生関係の業務を行っています。私が所属するグループでは、採用や退職、休暇の関係などの業務を行っています。私は主に医学部の担当なので、教員や看護師の異動に関して、医学部と連絡を取りながら仕事をしています。

今まで仕事をしていてよかったなあと感じた瞬間を教えてください。

業務の中で、例えば教授を一人採用する際に給与の計算をしますが、計算は先輩や上司からの修正が入ることが多いです。それが1回でできた時はとても達成感があり、素早く計算や処理を進めることで、医学部や教員の力になれているのかなと思うと、仕事をしていてよかったと感じます。

採用希望者へメッセージをお願いします。

大学の仕事では学生として通っていたときに見ていた部分とは違う、様々な業務を行っています。その分自分に合う分野を見つけられるでしょうし、それぞれがその人の能力を生かして働くことのできる場だと思います。まずは、大学のことを知ってほしいと思います。

なぜ山梨大学職員を志望したのですか？

私は地元が山梨で、元は山梨大学の学生でした。「就職するなら県内で、自分が通っていた大学ならばよく知っているし、学生の目線での山梨大学を知っているから、大学をよくしていけるかもしれない」と考えました。実際に入ってみる

就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

就職するまでは窓口で対応してくれるところしか知らなかったのですが、仕事も教員や学生の対応ばかりなのかと思っていました。しかし、実際は財務関係や医事関係などたくさんの幅広い業務や企業とのやり取りがあり、大学全体を運営するには様々な部署が必要なのだと実感しました。

今後挑戦してみたいと
思っていることはありますか？

入ったばかりでまだまだできることが少ないので、まずは勉強だと思っています。自分自身が多数の制度や規程を把握できるようになったうえで、効率よく仕事をしていけるよう手順などの見直しを図っていけたらいいと思います。

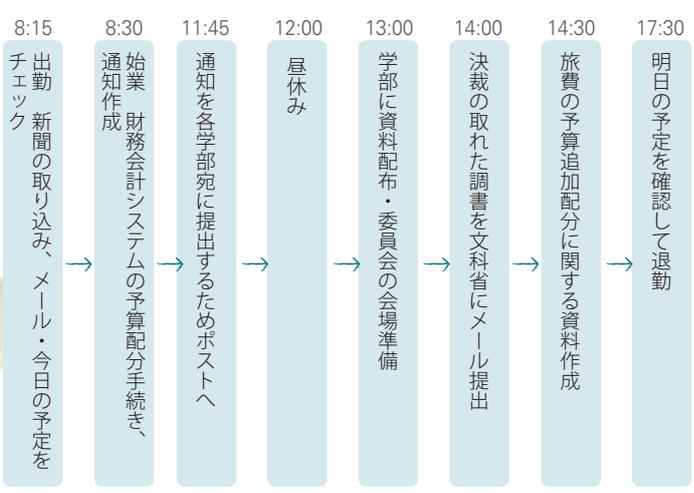
プライベートの過ごし方を教えてください。

友人と食事に行ったり、買い物をしたりしています。持ち帰りの仕事はないので、仕事のことは考えずに遊んでいます。休み明けからまた頑張っていけるようにしっかり休むようになっています。



休日に行った石和の花火大会

ある1日のスケジュール



どのような仕事をしていますか？

年間を通して、予算配分手続きと各学部・部署等への予算配分通知の作成業務を担当しています。他にも時期によって、本部部署の旅費・事務費の査定や文科科学省から依頼された調書や資料の作成業務等を行っています。

今まで仕事をしていてよかったなあと感じた瞬間を教えてください。

大学全体の『お金』を取り仕切る場所にいることもあり、今大学がどんなことを行っている（行おうとしている）のか、どんな問題・課題が生じているのかを垣間見ることができ、大変興味深いです。また、自分のやったことが形になったり、感謝されたときは、やりがいを感じます。

採用希望者へメッセージをお願いします。

誰でも新しい環境に入るときは、不安でいっぱいになると思います。私自身、就職して初めて山梨に住むことになり、正直不安もありました。しかし、先輩職員の方々はとても温かく、分からないことを聞けば何でも教えてくれるので、心配いりません。また、職務に応じて能力を磨くチャンスも多いので、働きやすい環境にあると思います。一緒に仕事ができる日を楽しみにお待ちしております。

山梨大学の魅力を教えてください。

学部が3学部であり、他大学と比べてやや小規模ですが、その分コンパクトにまとまっていて、部署同士の風通しが良いと感じています。また、ワインの研究など、山梨の地域の特性を利用した研究・教育が盛んに行われています。

就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

大学職員という、学生に対する仕事のイメージが強かったですが、私の業務では大学関係者（他の教職員、文科科学省職員）の方と係わることがほとんどです。また、財務・研究支援・医療支援など大学職員の職種が想像以上に多岐にわたっていると感じています。

今後挑戦してみたいと
思っていることはありますか？

自分のスキルアップを図るため、職務に関連する資格等をとれるように勉強していきたいです。

プライベートの過ごし方を教えてください。

休日にまとめて買い物をすることが多いです。他にも、野球観戦したり、温泉に行ってリフレッシュしています。



休日に行った『ほったらかし温泉』にて

学生支援課学生支援グループ **小林 祥子** (2009年採用)

ある1日のスケジュール

8:15	8:30	9:30	10:30	12:00	13:00	15:00	16:30	17:30	18:30
出勤	始業、メールチェック	窓口対応 施設の使用についての相談	電話対応 学外の方からの問い合わせへの対応	昼休み	郵便等の書類確認。書類の処理、手続き	施設の破損部について業者の方と相談	工事の依頼、依頼書の作成	明日の予定の確認	退勤



どのような仕事をしていますか？

サークルや部活、その他学生の課外活動への支援を行っています。学生の相談や要望に対応したり、課外活動施設の維持管理等も行っていきます。また、大学祭の時は学生との連絡を取り、大学祭が無事に行われるよう、事務手続きや指導等を行っています。

学生が安全に安心して活動を行えるようにすることを心がけながら、様々な意見・要望に対応しています。

今まで仕事をしていてよかったなあと感じた瞬間を教えてください。

学生支援という、大学ならではの業務に携わることができることです。一人一人の学生に合った支援や指導等が必要になるため、どのような対応をすることが必要かよく考えます。

様々な場面での対応などがスムーズに行えた時はうれしく思います。

採用希望者へメッセージをお願いします。

大学の職員の仕事は、多岐にわたるため、非常に多くの経験をし、学ぶことのできる場であると思います。そのため、日々成長することのできるやりがいのある仕事であると感じます。大学職員の仕事に興味のある方は、ぜひ一緒に仕事をしましょう。

なぜ山梨大学職員を志望したのですか？

教育機関の事務職員の仕事に興味を持っており、自分自身が4年間お世話になった山梨大学で、今後は職員として貢献していきたいと思いました。



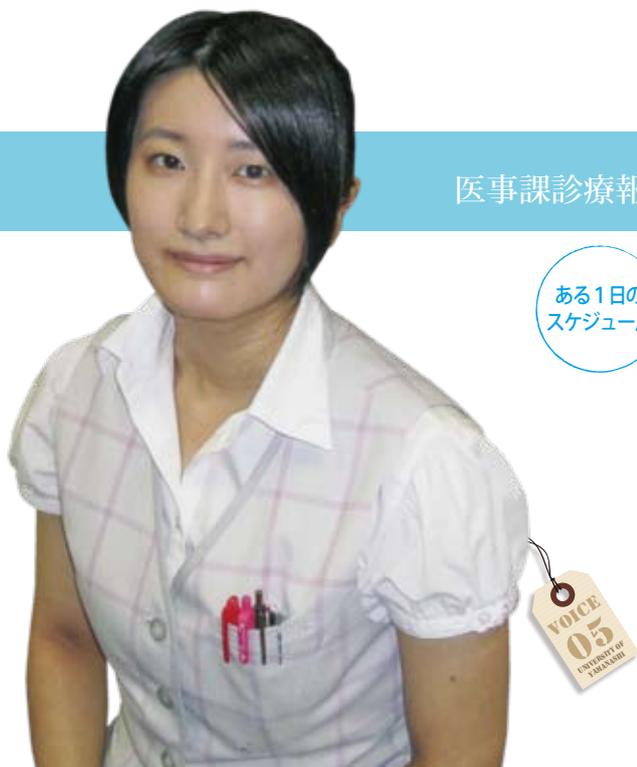
山梨大学の甲府西キャンパス

就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

就職前は、事務手続きや書類の処理等の業務を行うものと考えていました。実際には、臨機応変に対応することも多く、学生によって希望や要望も異なるので、その場その場での対応を求められることがとても多いです。

プライベートの過ごし方を教えてください。

買い物や映画を見に行くこともありますが、家でんびり過ごすのが好きなので、テレビを見たり、読書をするなどしてゆっくり過ごすことも多いです。



ある1日のスケジュール



どのような仕事をしていますか？

医学部附属病院の医事課入院係に所属し、入院患者に関する事務一般に携わっています。産科病棟を担当しており、入院から出産、退院に係る診療報酬の算定及び請求や、産婦人科の診療報酬請求書の審査を行っています。

今まで仕事をしていてよかったなあと感じた瞬間を教えてください。

担当である産科病棟では、妊婦の方が入院してから出産され、お子様と共に退院されるまでの出来事に関わることができます。そのため、退院後に1カ月健診のために来院したお子様の元気な姿を見ると、とても嬉しく感じます。

採用希望者へメッセージをお願いします。

大学という職場における業務は非常に多岐に渡っているため、職場の方の話がとても良い刺激となります。

また、山梨大学は非常に人に恵まれた職場ですので、私自身も楽しく仕事できています。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

就職前は、大学職員の仕事というと「学生や教員とのやりとり」や「大学の運営」などのイメージを抱いていました。そのため、実際に医事課に配属された当初はとまどいもありましたが、現在は附属病院も大学の重要な組織の一つであるという意識を持って仕事に取り組んでいます。

今後挑戦してみたいと
思っていることはありますか？

配属されるまでは医療事務の知識が全くなかったため、山梨大学の研修経費の助成制度を利用し、医療事務の通信講座を受講しています。計画的に学習を進め、医療事務の資格取得を目指しています。

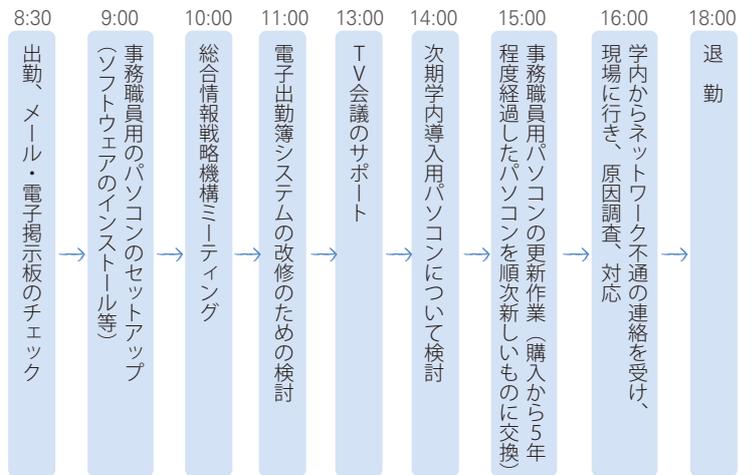
プライベートの過ごし方を教えてください。

現在一人暮らしをしているため、なかなか平日にこなしきれない家事を休日にまとめてしているほか、資格取得の勉強もできるだけ時間を多く割くようにしています。時には大学時代の友人と買い物や旅行に出かけたり、一人で映画や読書を楽しんだりしています。



大学時に所属していたアカペラサークルのライブ

ある1日のスケジュール



どのような仕事をしていますか？

他の事務職員や技術職員と一緒に大学内の情報システムの運用等を行っています。専門性の高い分野ですが、研修に参加したり、本を読んだりして知識を増やしながら、少しずつできる業務の範囲を広げようとしています。

今まで仕事をしていてよかったなあと感じた瞬間を教えてください。

学生の海外留学のサポートの業務を行っていたとき、自分が派遣の手続きや留学準備のお手伝いをした学生から、留学先からメールをもらいました。充実した留学生活を送れていたことがわかって、学生支援のための仕事のやりがいを感じました。

採用希望者へメッセージをお願いします。

大学の事務職員の仕事は、その多くが、単独で直接社会の役に立つというわけではありません。しかし、それが大学が行う学生の教育や、教員の研究、診療などのために必要であることを考えて仕事をすれば、やりがいを感じられると思います。

山梨大学の魅力を教えてください。

山梨大学には医学部附属病院があります。病院関係の仕事は、通常大学で扱う仕事とは性格を異にします。大変ではありますが、その業務を経験することは、その後の職業生活にとって大きなプラスになると思います。



語学研修先 (英国オクスフォード・ブルックス大学)

就職前の予想と実際の仕事のギャップはありましたか？

大学の仕事という、直接学生に関わる業務をイメージしていましたが、就職直後は「職員係」に配属され、諸手当関係 (職員の残業代の支払いなど) の仕事など、まったく想定していなかった仕事を担当することになりました。

今後挑戦してみたいと
思っていることはありますか？

これまでに担当した留学関係の業務と情報システム関係の業務の経験を活かしたいと思います。山梨大学の学生が、山梨にいながらオンラインで海外の大学の授業を受けたり、海外の学生とディスカッションできるようなシステムを作ることができればよいと思っています。

先輩職員から採用希望者へのメッセージ

法人化後、国立大学職員の採用は、全国を7つの地区に分け、地区ごとに実施しています。一次試験は筆記試験で、一次試験合格者は、それぞれの地区の大学が実施する独自の二次試験を受けることとなります。事務系の一次試験は教養試験のみで専門試験はありませんから、様々な人が受けています。いろいろな方に是非受けてほしいと思っています。

納得がいくまで就職活動をしてほしいです。その上で山梨大学を選んでいただければ嬉しいです。

高等教育を取り巻く環境が目まぐるしく変化中、国立大学では個々の大学の独自性が発揮されつつあります。山梨大学では研修制度の充実や地域に根ざした活動の活発化が進んでいます。意欲ある皆さんには、きっとやり甲斐が見出せることと思います。

大学職員と言っても様々な部署、業務があります。数年ごとに、異動があるので、ひとつの部署に留まらないことが特色のひとつであると思います。色々な業務を経験して、やりがいのある仕事を見つけましょう。皆さんと一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。

配属される部署によって仕事の内容は様々ですが、どの仕事にもその仕事の楽しさがあると思います。また、どの仕事も大学運営のために欠かせないものなので、一生懸命頑張ってください。

皆さんも全員大学職員になりたいという強い熱意を持っていると思いますが、それに加えてその熱意に見劣りしない力を身につけて、就職活動に臨んでいただきたいと思っています。

採用担当者からのメッセージ

山梨大学は若い力を必要としています

本学では、様々な業務・問題に積極的にチャレンジできる方、その都度必要なスキルを学ぶ努力のできる方、明日の山梨大学を創る気概のある方を求めています。あなたの熱意、経験、才能を活かしこれからの山梨大学と一緒に創りませんか？

お問合せ先

人事課任用・サービスグループ

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
TEL 055-220-8008, 8742
E-mail ninyou-g@yamanashi.ac.jp
URL <http://www.yamanashi.ac.jp>

大学の施設に関する職員(例: 建築、電気)や実験機器等に関する専門的な職員(例: 化学、情報など)の採用についても、人事課の上記のグループまでお問合せください。